

東部営農経済センターだより 9月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

センター長	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	営農生活支援購買	購買
瀧口信也	折山	深井・片井	榮	大越	酒井・萩原・森川・鷲巣

購買店よりお知らせ



上期決算棚卸の為、**9/30(木) 昼 12時までの営業**とさせていただきます。
10月1日以降は通常営業となります。
ご迷惑おかけしますが、ご理解・ご協力お願い申し上げます。

ぜひ、ご来場ください!!



コロナに負けるな!

ミニ感謝祭を開催します♪



- ・10月15日(金) 西奈支店 ミニ感謝祭(作業ぐつ、補聴器)
- ・10月30日(土) 東部営農経済センター ミニ感謝祭(生産資材、衣料、自動車)
- ・12月15日(水) 千代田支店ミニ感謝祭(衣料、健康食品)

※各感謝祭の開催時間 AM9:00~PM12:00 会場: 各支店駐車場



年特肥料説明会について

年特肥料説明会の開催について、新型コロナウイルスの感染防止策を踏まえたうえ、現在検討をしております。
詳しくは後日お知らせさせていただきます。
開催の際には、ぜひご参加ください。

『組合員ゴルフ大会中止のお知らせ』

昨年に続き、組合員ゴルフ大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することになりました。
ご了承ください。



令和4年版 幹旋物のご案内

申込期日: 令和3年10月8日(金)

品名	単価(税込)
農業経営記録簿	700円
農業日誌	1,590円
ファミリー日誌	1,590円
新農家歴	600円
3年連続日記(R4~R6)	4,400円
野菜作りノート	1,100円
果菜・根菜作りノート	1,100円
葉茎菜作りノート	1,100円
36ヶ月日記(R4~R6)※	2,970円

※36ヶ月日記は縦版と横版があります。
※一部、締切後の注文ができない物があります。

茶

【防除】

9月に入り気温が下がり、一部茶園でカンザワハダニの発生が見受けられますので各自茶園確認をお願いします。

- ◆ チャトゲコナジラミ 防除時期: 9月下旬~10月上旬(成虫がいなくなった頃)
ハチハチ乳剤(劇) 1,000倍 (14日)
- ◆ カンザワハダニ 防除時期: 10月下旬~11月上旬(越冬前・秋整枝後)
オマイト乳剤 1,500倍 (14日)
※ 輪斑病、赤焼病の発生が予想される園につきましては、
秋整枝直後にカスミンポルドー1,000倍(30日)を散布してください。

【秋整枝】

(目的) 摘採面を均一にする。園地の生育状況、生産能力にあった芽数に調整する。

(時期) 平均気温が18℃~19℃に下がった頃(日の最高気温+最低気温÷2)

平地: 10月上中下旬頃 山間地: 10月中旬

※ 本年も、高温の日が続いているので実施時期は十分注意して実施して下さい。

※ 秋芽が長く伸びている茶園では、日焼け防止の為、本整枝の7~10日前に

秋整枝予定位置より2~3節上で1度整枝して下さい。

※ 高温による再萌芽が見られますので、気温の推移に注意して下さい。

(深さ) 葉層を8cm以上確保する。

2茶の整枝位置より約5cm(2~3節)上で整枝する。

整枝位置が浅いと「芽重型」、深くと「芽数型」になりやすい。

それぞれの圃場の樹勢、園相で判断する。

柑橘

早生、青島、中晩柑類の摘果作業を進めていると思われませんが、日焼け果、黒点病の発生が見受けられますので、内裾果や病害虫罹病果を中心に摘果するようにしてください。また、10月中旬以降にスルガエレガント等のカイヨウ病対策として夏秋梢のせん除をお願いします。

【防除】(年内出荷を予定しているボンカンへは散布しないこと)

品種	使用時期	対象病虫害	薬剤名	倍率	使用基準
中晩柑	10月中旬	カメムシ・ヨコバイ類	テルスター水和剤	2,000倍	前日-3回
		黒点病・赤さび病	オキシンドー水和剤80	1,000倍	30日-3回
早生	収穫前 (混用散布)	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日-4回
			ベフラン液剤(劇)	2,000倍	前日-3回

※カメムシの発生が見受けられる場合は、スタークル顆粒水溶剤2,000倍(収穫前日-3回)を散布
※長雨、台風等により褐色腐敗病の発生が予想される場合は、

ランマンフロアブル2,000倍(前日-3回)を樹の下半分へ散布

※中晩柑類では、台風襲来が予想される場合は襲来直前に、

コサイド3000 2,000倍にバイカルティナー1,000倍を加用して散布

【秋肥】

早生温州 みかん50ペレット 5袋/10a
スルガエレガント スルガペレット 6袋/10a

落葉果樹

【防除】

作物名	使用時期	対象病虫害	薬剤名	倍率	使用基準
柿	発生時	カメムシ類	ロディー水和剤 ^㉑	1,500倍	7日-3回
梨	10月上旬	黒星病	キノンドーフロアブル	1,000倍	3日-9回
梅	10月中旬	かいよう病	ICボルドー66D	50倍	—

【施肥】落葉果樹の元肥時期です。

※土壌改良資材は元肥2週間前までに施しましょう。(柿・梨・梅) 苦土セルカ2号 10袋/10a

いちじく	10月上旬	静岡フルーツペレット	4袋/10a
柿	10月中旬		5袋/10a
梨			6袋/10a
梅			5袋/10a
キウイ			ハイワード 5袋/10a レインボー 7袋/10a

水稻

1、乾燥

- ① 玄米水分 14~15%に調整する
(営農センターでいつでも水分量が測定できます。穂を数本お持ち下さい。)
- ② コンバインで収穫した籾は、早めに乾燥機に投入する。(長時間放置しない)
水分減少(毎時乾燥率)は、1時間当たり0.8%以下とする。
- ③ バインダー収穫後、はざかけする場合は1週間を目安とする



2、ジャンボタニシ対策(収穫後)

- ① 3~4cm水を溜め2~4日放置し、ジャンボタニシを水面へ出す(10月末までに実施)
- ② 石灰窒素 20~30kg/10aを全面散布し、3~4日放置し殺貝する
- ③ 自然落水する(用水路に流さない)
- ④ 乾いたら浅く(5~10cm)耕す

※ 基肥の窒素として約4kg/10a投入することになりますので、翌年の基肥肥料の投入は控えめにしてください。(コシヒカリや倒伏田にはこの方法は適しません。)

野菜

秋冬アブラナ科野菜ヨトウムシの防除

薬剤名	キャベツ	ハクサイ	ダイコン	ブロッコリー
プレバソンフロアブル5	2,000倍 前日・3回以内	2,000倍 前日・3回以内	2,000倍 前日・3回以内	2,000倍 前日・3回以内
アフーム乳剤	1,000~2,000倍 前日・3回以内	1,000~2,000倍 7日前・3回	1,000~2,000倍 7日前・3回以内	1,000~2,000倍 3日前・3回以内
プレオフロアブル	1,000倍 7日前・2回以内	1,000倍 7日前・2回以内	1,000倍 14日前・2回以内	1,000倍 7日前・2回以内
ディアナSC	2,500~5,000倍 前日・2回以内	2,500~5,000倍 前日・2回以内	2,500~5,000倍 前日・2回以内	2,500~5,000倍 前日・2回以内

いちご

1、定植後の注意と定植後の管理

- ① 定植後の根張を良くするために、必ず定植後一週間は手灌水を行う。
→新葉の展開が確認できるまで行いましょう。
- ② 2番の分化、根張を考慮し、ハウス内の気温及び地温はできるだけ下げる。
→2番の花芽分化は営農経済センターにて随時検鏡致します。
- ③ 葉かきは定植後2週間我慢する。(病虫害の発生が酷い場合は適宜除去する。)
- ④ 2番果房は2芽にすることで、収量増加を目指しましょう。
- ⑤ 頂果房の摘果は7~10果を目安に行いましょう。
- ⑥ 夜間は紅ほっぺで10℃、きらび香で12℃を下回らない様に管理してください。
- ⑦ ミツバチの導入が遅れないように注意しましょう。(1番花の出蕾が確認出来たら導入。)



2、定植後の防除

☆ 天敵、ミツバチ放飼までに、徹底的に防除を行う。

☆ 薬剤防除ローテーション(案)

※下記表に記載の薬剤は全て蜜蜂及び天敵(ミヤコ・チリ)に対して影響がありません。

※下記表に記載の対象病虫害は、今回の消毒での防除を目的とする主な病虫害になります。

	薬剤名	RAC	倍率	使用制限	対象病虫害
9月5週	オーソサイド水和剤80	M4	800	30日-3回	炭疽
	ファインセーブ(フ)	-	1000~2000	前日-3回	アザミウマ
10月2週	カリグリーン	NC	800~1000	前日-なし	うどんこ
	ダニサラバフロアブル	25A	1000	前日-2回	ハダニ
10月3週	セイビア-20フロアブル	12	1000~1500	前日-3回	炭疽
	プレバソンフロアブル5	28	2000	前日-2回	ヨトウ
10月4週	アフエットフロアブル	7	2000	前日-3回	うどんこ
	ダニコングフロアブル	25B	3000	前日-1回	ハダニ
10月5週	ベルコートフロアブル	M7	2000	前日-5回	うどんこ・炭疽
	マッチ乳剤	15	1000~3000	前日-4回	アザミウマ

収穫時期が近くなりますので、収穫前日数等、登録内容に十分注意してくだ

注意が必要な薬剤

① 定植前までしか使用できないもの

キノンドーフロアブル	デランフロアブル ^㉑	ジマンダイセン水和剤(収穫76日前)
アントラコール顆粒水和剤	リドミルMZ水和剤	アグリメック ^㉑

② 収穫前の日にちが長いもの

オーソサイド水和剤80	収穫30日前	ベンレート水和剤	収穫30日前
ゲッター水和剤	収穫21日前	ポリオキシソル AL 水溶剤「科研」	収穫14日前
トクチオン乳剤	収穫75日前	ランマンフロアブル	収穫30日前

③育苗期と本圃で倍率が異なるもの

ベルコート水和剤		ベルコートフロアブル	
育苗期	本圃	育苗期	本圃
1,000倍	4,000倍	1,000倍	2,000倍

3、生物農薬(ハダニの天敵)使用時のポイント

- ☆ 天敵利用の基本はゼロ放飼です。(農薬散布等で害虫を極力抑えてから放飼してください)
- ☆ 天敵に影響のある薬剤は使用を控える。
- ☆ エコピタ等気門封鎖剤は天敵放飼後については多発生時のスポット散布にて使用する。
- ☆ 天敵は発注から納品まで10日~2週間お時間がかかります。ご了承ください。

